

原発ゼロを訴え 「金曜行動」100回

住民運動県連絡会など

県民医連や県労連などをつくる原発問題住民運動県連絡会など、市民が県庁前で原発ゼロを訴える「金曜行動」が、13日で100回に達した。写真。



県、関西電力に向けたスピーチや、反原発の歌などでアピールする金曜行動は、2012年7月から毎週金曜日に行われている。

この日は嶺南を含む県内から数十人が参加。「もう動かすな！ 原発」の横断幕をバックに、参加者は「重大な事故になれば避難できない」「大飯原発3、4号機の再稼働を認めない福井地裁の判決は当然だ」など、拡声器を使って思いを語った。

1回目から参加している西村明宏さん(70)は「原発がゼロになるまで訴え続けていきたい」と話していた。

(堀英彦)